

四半期報告書

(第114期第3四半期) 自 平成24年10月1日
至 平成24年12月31日

日産自動車株式会社

E02142

第114期第3四半期（自平成24年10月1日 至平成24年12月31日）

四 半 期 報 告 書

- 本書は金融商品取引法第24条の4の7第1項に基づく四半期報告書を同法第27条の30の2に規定する開示用電子情報処理組織(EDINET)を使用し提出したデータに目次及び頁を付して出力・印刷したものであります。
- 本書には、上記の方法により提出した四半期報告書に添付された四半期レビュー報告書及び上記の四半期報告書と同時に提出した確認書を末尾に綴じ込んでおります。

日産自動車株式会社

目 次

	頁
【表紙】	1
第一部 【企業情報】	2
第1 【企業の概況】	2
1 【主要な経営指標等の推移】	2
2 【事業の内容】	2
第2 【事業の状況】	3
1 【事業等のリスク】	3
2 【経営上の重要な契約等】	3
3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】	3
第3 【提出会社の状況】	7
1 【株式等の状況】	7
2 【役員の状況】	8
第4 【経理の状況】	9
1 【四半期連結財務諸表】	10
2 【その他】	31
第二部 【提出会社の保証会社等の情報】	32

四半期レビュー報告書

確認書

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年2月13日

【四半期会計期間】 第114期第3四半期(自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)

【会社名】 日産自動車株式会社

【英訳名】 NISSAN MOTOR CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 カルロス ゴーン

【本店の所在の場所】 横浜市神奈川区宝町2番地

【電話番号】 045(461)7410

【事務連絡者氏名】 経理部連結会計グループ主担 田上実

【最寄りの連絡場所】 横浜市西区高島一丁目1番1号

【電話番号】 045(523)5523(代)

【事務連絡者氏名】 経理部連結会計グループ主担 田上実

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

連結経営指標等

回次	第113期 第3四半期 連結累計期間	第114期 第3四半期 連結累計期間	第113期
会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日	自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高 (第3四半期連結会計期間) (百万円)	6,698,417 (2,330,971)	6,755,168 (2,208,393)	9,409,026
経常利益 (百万円)	416,838	364,601	535,090
四半期(当期)純利益 (第3四半期連結会計期間) (百万円)	266,097 (82,667)	232,388 (54,092)	341,433
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	51,796	340,844	290,600
純資産額 (百万円)	3,239,535	3,689,611	3,449,997
総資産額 (百万円)	10,452,038	12,195,965	11,072,053
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (第3四半期連結会計期間) (円)	63.63 (19.78)	55.45 (12.91)	81.67
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	27.8	27.6	28.4
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	285,009	△137,787	696,297
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△471,002	△678,253	△685,053
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△155,806	756,384	△308,457
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	765,268	793,884	840,871

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しているため、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していない。

2 売上高には、消費税等は含まれていない。

3 第113期、第113期第3四半期連結累計期間及び第114期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していない。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はない。また、主要な関係会社に異動はない。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の異常な変動等又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はない。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はない。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものである。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高6兆7,552億円と、前第3四半期連結累計期間(以下、「前年同累計期間」という。)に比べ568億円(0.8%)の増収となったが、営業利益は前年同累計期間に比べ786億円(18.4%)減少し、3,492億円となった。

営業外損益は154億円の利益となり、前年同累計期間に比べ264億円改善した。これは主に、デリバティブ収益の減少はあったものの、為替差損が為替差益に転じたことによるものである。その結果、経常利益は3,646億円となり、前年同累計期間に比べ522億円(12.5%)の減益となった。特別損益は96億円の損失となり、前年同累計期間に比べ114億円改善した。これは主に、投資有価証券売却益の減少はあったものの、災害による損失の減少によるものである。税金等調整前四半期純利益は3,550億円となり、前年同累計期間に比べ408億円(10.3%)の減益となった。四半期純利益は2,324億円となり、前年同累計期間に比べ337億円(12.7%)の減益となった。

セグメントの業績は、次のとおりである。

① 自動車事業

自動車事業の業績は、売上高(セグメント間の内部売上高を含む)は、6兆4,200億円と、前年同累計期間に比べ389億円(0.6%)の増収となった。営業利益は、2,346億円と、前年同累計期間に比べ735億円(23.8%)の減益となった。これは主に購買原価低減や売上台数の増加による増益はあったものの、販売費や研究開発費の増加によるものである。

② 販売金融事業

販売金融事業の売上高(セグメント間の内部売上高を含む)は、3,928億円と、前年同累計期間に比べ290億円(8.0%)の増収となった。営業利益は1,028億円と前年同累計期間に比べ63億円(5.8%)の減益となった。

なお、所在地別に区分した業績は、次のとおりである。

a. 日本

- ・売上高(所在地間の内部売上高を含む)は、3兆3,521億円と、前年同累計期間に比べ1,265億円(3.6%)の減収となった。
- ・営業利益は、1,051億円となり前年同累計期間に比べ321億円(44.0%)の増益となった。
主な増益要因は、購買原価低減と為替変動である。

b. 北米

- ・売上高(所在地間の内部売上高を含む)は、2兆5,588億円と、前年同累計期間に比べ1,945億円(8.2%)の増収となった。
- ・営業利益は、1,172億円となり前年同累計期間に比べ594億円(33.6%)の減益となった。
これは主に、売上台数の増加による増益はあったものの、販売費の増加によるものである。

c. 欧州

- ・売上高(所在地間の内部売上高を含む)は、1兆1,084億円と、前年同累計期間に比べ1,232億円(10.0%)の減収となった。
- ・営業利益は、150億円となり前年同累計期間に比べ2億円(1.2%)の減益となった。
主な減益要因は、売上台数の減少である。

d. アジア

- ・売上高(所在地間の内部売上高を含む)は、1兆6,177億円と、前年同累計期間に比べ980億円(6.4%)の増収となった。
- ・営業利益は、1,139億円となり前年同累計期間に比べ259億円(18.6%)の減益となった。
主な減益要因は、車種構成の悪化と、販売費の増加である。

e. その他

- ・売上高(所在地間の内部売上高を含む)は、6,152億円と、前年同累計期間に比べ1,310億円(27.0%)の増収となった。
- ・営業利益は、22億円となり前年同累計期間に比べ176億円(89.0%)の減益となった。
主な減益要因は、為替変動である。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、営業活動により1,378億円減少、投資活動により6,783億円減少、財務活動により7,564億円増加、また現金及び現金同等物に係る換算差額により123億円増加、連結範囲の変更に伴い4億円増加した結果、470億円の減少となった。その結果、当第3四半期連結会計期間末残高は7,939億円となった。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による支出は1,378億円となり、前年同累計期間の2,850億円の収入に対し4,228億円の資金流出の増加となった。これは主として、仕入債務が増加から減少に転じたことによるものである。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は6,783億円となり、前年同累計期間の4,710億円の支出に対し2,073億円増加した。これは主として、固定資産の取得による支出の増加によるものである。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって生み出された資金は7,564億円となり、前年同累計期間の1,558億円の支出に対し9,122億円増加した。これは主として、短期借入金が減少から増加に転じたことによるものである。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はない。

(4) 研究開発活動

当社グループは、将来にわたって持続性のある車社会の実現に向けて、環境や安全など様々な分野での研究開発活動を積極的に行っている。

当第3四半期連結累計期間における当社グループの研究開発費の金額は3,377億円である。

(5) 経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通し

当第3四半期連結累計期間における当社グループのグローバル販売台数(小売り)は3,635千台となり前年同累計期間の6.0%増となった。

国内の全体需要は前年同累計期間比20.1%増加し、当社グループの国内販売台数は前年同累計期間比1.0%増の434千台となった。市場占有率は2.2ポイント下落し、11.8%となった。

中国の全体需要は前年同累計期間に対して5.5%増加した。当社グループの販売台数は前年同累計期間比4.5%増加の947千台となり、市場占有率は0.1ポイント下落し、7.1%となった。

米国の全体需要は前年同累計期間比13.4%増加し、当社グループの販売台数は前年同累計期間比8.2%増の819千台となり、市場占有率は7.4%となった。メキシコとカナダを含む北米市場では前年同累計期間比6.7%増の1,066千台となった。

欧州の全体需要は前年同累計期間比6.0%減少し、当社グループの販売台数は前年同累計期間比6.7%減の479千台となり、市場占有率は3.7%となった。

アセアン、中南米、中近東を含むその他市場における当社グループの販売台数は前年同累計期間比22.1%増の709千台となった。

当第3四半期連結累計期間において、販売台数は前年同累計期間を上回った。収益面では、販売台数増や購買原価低減による増益要因があったものの、販売競争の激化や新車立ち上げのためのコスト増等により、前年同累計期間を下回った。

当社グループは、このような厳しい環境の中、これからも新技術開発、魅力的な商品投入、更なる市場の拡大、そして革新的なアライアンスの活動に取り組み、それぞれの分野で溢れる想像力と徹底した財務管理で結果を出していく。

(6) 資本の財源及び資金の流動性についての分析

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは、営業活動により1,378億円の減少、投資活動により6,783億円の減少、財務活動により7,564億円増加した。また現金及び現金同等物に係る換算差額により123億円増加、連結範囲の変更に伴い4億円増加したことによって、現金及び現金同等物は470億円の減少となった。その結果、当第3四半期連結会計期間末での現金及び現金同等物は7,939億円となった。

資金の流動性については金融市場の急激な環境変化などにより注視が必要であるが、当社グループは、現金及び現金同等物に加え、世界の主要銀行とコミットメントライン契約を締結しており、必要とされる十分な流動性を確保していると考えている。

(7) 生産及び販売の状況
生産実績

会社所在地	生産台数(台)		増減 (台)	前年同累計期間比 (%)
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間		
日本	890,122	839,561	△50,561	△5.7
米国	413,667	480,744	67,077	16.2
メキシコ	457,353	497,642	40,289	8.8
英国	355,856	374,877	19,021	5.3
スペイン	115,042	102,488	△12,554	△10.9
中国	537,950	549,922	11,972	2.2
タイ	127,625	162,018	34,393	26.9
インドネシア	30,426	49,660	19,234	63.2
インド	95,221	144,590	49,369	51.8
南アフリカ	35,456	37,575	2,119	6.0
ブラジル	24,154	24,191	37	0.2
エジプト	—	7,009	7,009	—
合計	3,082,872	3,270,277	187,405	6.1

(注) 台数集約期間は、中国は平成24年1月から平成24年9月まで、その他の11ヶ国は平成24年4月から平成24年12月までである。

販売実績

仕向地	販売台数(連結売上台数：台)		増減 (台)	前年同累計期間比 (%)
	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間		
日本	431,233	423,515	△7,718	△1.8
北米	1,015,402	1,065,450	50,048	4.9
内、米国	786,225	820,726	34,501	4.4
欧州	551,938	492,304	△59,634	△10.8
アジア	740,898	818,904	78,006	10.5
内、中国	558,310	552,308	△6,002	△1.1
その他	405,413	472,543	67,130	16.6
合計	3,144,884	3,272,716	127,832	4.1

(注) 台数集約期間は、アジアに含まれる中国、台湾は平成24年1月から平成24年9月まで、日本、北米、欧州、その他、並びに中国、台湾を除くアジアは平成24年4月から平成24年12月までである。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	6,000,000,000
計	6,000,000,000

② 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年2月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	4,520,715,112	4,520,715,112	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数は100株である。
計	4,520,715,112	4,520,715,112	—	—

(注) 提出日現在発行数には、平成25年2月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれていない。

(2) 【新株予約権等の状況】

当第3四半期会計期間において発行した新株予約権及び新株予約権付社債はない。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項なし。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日	—	4,520,715	—	605,813	—	804,470

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はない。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができないので、直前の基準日である平成24年9月30日現在で記載している。

① 【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 30,923,500	—	—
	(相互保有株式) 普通株式 264,300	—	—
完全議決権株式(その他)	普通株式 4,488,855,400	44,888,554	—
単元未満株式	普通株式 671,912	—	—
発行済株式総数	4,520,715,112	—	—
総株主の議決権	—	44,888,554	—

(注) 単元未満株式数には、当社所有の自己株式59株、相互保有株式30株が含まれている。

単元未満株式の相互保有株式

平成24年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有株式数(株)
甲斐日産自動車(株)	30

② 【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) 日産自動車(株)	神奈川県横浜市神奈川区 宝町2	30,923,500	—	30,923,500	0.68
(相互保有株式) 高知日産プリンス販売(株)	高知県高知市旭町2-21	105,600	—	105,600	0.00
甲斐日産自動車(株)	山梨県甲府市上今井町706	37,800	35,200	73,000	0.00
日産プリンス香川販売(株)	香川県善通寺市生野町1037	35,200	—	35,200	0.00
香川日産自動車(株)	香川県高松市花園町 1-1-8	4,800	—	4,800	0.00
エヌデーシー(株)	千葉県習志野市実籾2 -39-1	45,600	—	45,600	0.00
計		31,152,500	35,300	31,187,800	0.69

(注) 「所有株式数」のうち、「他人名義」で所有している株式数は、当社取引先持株会名義(住所：神奈川県横浜市西区高島1-1-1)で所有している相互保有会社の持分に相当する株数である。

(100株未満は切捨てて表示している。)

2 【役員の状況】

該当事項なし。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成している。

なお、四半期連結財務諸表規則第64条第4項及び第83条の2第3項により、四半期連結会計期間に係る四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書を作成している。

また、四半期連結財務諸表規則第5条の2第3項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成している。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けている。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	765,423	712,959
受取手形及び売掛金	820,008	658,404
販売金融債権	3,210,342	3,721,326
有価証券	77,476	81,739
商品及び製品	665,262	928,949
仕掛品	153,228	183,784
原材料及び貯蔵品	200,476	265,624
その他	773,487	872,201
貸倒引当金	△55,630	△52,434
流動資産合計	6,610,072	7,372,552
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	615,921	618,772
機械装置及び運搬具（純額）	※1 1,874,277	※1 2,096,204
土地	649,509	648,480
建設仮勘定	255,333	287,356
その他（純額）	336,206	386,186
有形固定資産合計	3,731,246	4,036,998
無形固定資産	120,114	110,243
投資その他の資産		
投資有価証券	371,259	406,944
その他	242,600	271,919
貸倒引当金	△3,238	△2,691
投資その他の資産合計	610,621	676,172
固定資産合計	4,461,981	4,823,413
資産合計	11,072,053	12,195,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,377,254	1,284,271
短期借入金	244,582	642,315
1年内返済予定の長期借入金	822,268	878,179
コマーシャル・ペーパー	38,437	463,234
1年内償還予定の社債	187,198	151,645
リース債務	38,190	31,211
未払費用	660,369	540,343
製品保証引当金	85,535	92,728
その他	691,395	676,172
流動負債合計	4,145,228	4,760,098
固定負債		
社債	584,962	580,313
長期借入金	1,877,997	2,095,632
リース債務	34,584	29,274
製品保証引当金	100,431	100,870
退職給付引当金	159,369	172,237
役員退職慰労引当金	544	395
その他	718,941	767,535
固定負債合計	3,476,828	3,746,256
負債合計	7,622,056	8,506,354
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,814	605,814
資本剰余金	804,470	804,470
利益剰余金	3,009,090	3,144,148
自己株式	△149,542	△149,541
株主資本合計	4,269,832	4,404,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,979	12,474
繰延ヘッジ損益	△5,108	△8,219
為替換算調整勘定	△1,121,059	△1,029,636
その他	△13,945	△13,945
その他の包括利益累計額合計	△1,123,133	△1,039,326
新株予約権	2,415	2,415
少数株主持分	300,883	321,631
純資産合計	3,449,997	3,689,611
負債純資産合計	11,072,053	12,195,965

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】
【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,698,417	6,755,168
売上原価	5,528,319	5,613,125
売上総利益	1,170,098	1,142,043
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	142,770	169,403
製品保証引当金繰入額	55,005	51,814
販売諸費	88,729	86,043
給料及び手当	235,659	241,032
貸倒引当金繰入額又は戻入額(△)	△9,669	5,108
その他	229,841	239,456
販売費及び一般管理費合計	742,335	792,856
営業利益	427,763	349,187
営業外収益		
受取利息	12,331	11,629
受取配当金	5,420	4,702
持分法による投資利益	18,246	18,964
為替差益	—	4,224
デリバティブ収益	8,774	—
雑収入	6,791	9,662
営業外収益合計	51,562	49,181
営業外費用		
支払利息	23,978	20,241
為替差損	20,375	—
退職給付会計基準変更時差異の処理額	7,616	7,630
雑支出	10,518	5,896
営業外費用合計	62,487	33,767
経常利益	416,838	364,601
特別利益		
固定資産売却益	2,024	3,218
投資有価証券売却益	10,640	680
退職給付信託設定益	7,048	—
受取保険金	—	1,082
その他	2,537	1,149
特別利益合計	22,249	6,129
特別損失		
固定資産廃棄損	3,594	4,893
減損損失	9,388	4,474
災害による損失	27,079	—
その他	3,241	6,401
特別損失合計	43,302	15,768
税金等調整前四半期純利益	395,785	354,962
法人税等	104,887	102,406
少数株主損益調整前四半期純利益	290,898	252,556
少数株主利益	24,801	20,168
四半期純利益	266,097	232,388

【四半期連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	290,898	252,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23,730	△4,446
繰延ヘッジ損益	△4,966	△2,918
為替換算調整勘定	△202,262	97,701
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,144	△2,049
その他の包括利益合計	△239,102	88,288
四半期包括利益	51,796	340,844
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	37,405	316,196
少数株主に係る四半期包括利益	14,391	24,648

【第3四半期連結会計期間】
【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,330,971	2,208,393
売上原価	1,940,915	1,861,919
売上総利益	390,056	346,474
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	55,553	63,446
製品保証引当金繰入額	20,292	14,922
販売諸費	35,659	31,066
給料及び手当	76,870	85,925
貸倒引当金繰入額	705	5,030
その他	82,897	83,939
販売費及び一般管理費合計	271,976	284,328
営業利益	118,080	62,146
営業外収益		
受取利息	4,021	3,252
持分法による投資利益	2,648	13,517
為替差益	9,927	22,685
雑収入	2,304	3,055
営業外収益合計	18,900	42,509
営業外費用		
支払利息	8,087	6,650
デリバティブ損失	3,331	5,850
退職給付会計基準変更時差異の処理額	2,536	2,542
雑支出	1,555	605
営業外費用合計	15,509	15,647
経常利益	121,471	89,008
特別利益		
固定資産売却益	1,121	1,258
退職給付信託設定益	7,048	—
その他	670	225
特別利益合計	8,839	1,483
特別損失		
固定資産廃棄損	1,477	1,642
減損損失	3,051	3,349
災害による損失	5,953	—
その他	739	3,013
特別損失合計	11,220	8,004
税金等調整前四半期純利益	119,090	82,487
法人税等	26,641	25,729
少数株主損益調整前四半期純利益	92,449	56,758
少数株主利益	9,782	2,666
四半期純利益	82,667	54,092

【四半期連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	92,449	56,758
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△996	11,349
繰延ヘッジ損益	△940	△1,006
為替換算調整勘定	△10,724	191,595
持分法適用会社に対する持分相当額	△23,529	1,045
その他の包括利益合計	△36,189	202,983
四半期包括利益	56,260	259,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,775	252,547
少数株主に係る四半期包括利益	5,485	7,194

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	395,785	354,962
減価償却費（リース車両除く固定資産）	274,640	258,094
減価償却費（長期前払費用）	12,403	13,526
減価償却費（リース車両）	143,401	157,275
減損損失	9,388	4,474
災害による損失	8,245	—
退職給付信託設定益	△7,048	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△23,006	△4,723
受取利息及び受取配当金	△17,751	△16,331
支払利息	64,797	62,454
固定資産売却損益（△は益）	△968	△2,360
固定資産廃棄損	3,594	4,893
投資有価証券売却損益（△は益）	△10,621	△680
売上債権の増減額（△は増加）	32,934	181,367
販売金融債権の増減額（△は増加）	△330,136	△355,161
たな卸資産の増減額（△は増加）	△259,568	△328,151
仕入債務の増減額（△は減少）	173,213	△238,996
退職給付会計基準変更時差異の処理額	7,616	7,630
退職給付費用	36,078	31,196
退職給付引当金の取崩による支払額	△52,323	△33,276
その他	△43,724	△90,981
小計	416,949	5,212
利息及び配当金の受取額	17,982	16,559
利息の支払額	△64,811	△63,809
法人税等の支払額	△85,111	△95,749
営業活動によるキャッシュ・フロー	285,009	△137,787
投資活動によるキャッシュ・フロー		
短期投資の純増減額（△は増加）	△8,932	△1,669
固定資産の取得による支出	△238,991	△350,965
固定資産の売却による収入	13,378	29,569
リース車両の取得による支出	△454,690	△495,255
リース車両の売却による収入	230,598	226,497
長期貸付けによる支出	△4,046	△8,027
長期貸付金の回収による収入	16,958	183
投資有価証券の取得による支出	△14,952	△16,860
投資有価証券の売却による収入	6,062	333
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	537	15,105
国内販売会社の再編に伴う支出	△927	—
拘束性預金の純増減額（△は増加）	3,839	△76,181
その他	△19,836	△983
投資活動によるキャッシュ・フロー	△471,002	△678,253

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△356,210	773,095
長期借入れによる収入	1,045,002	791,219
社債の発行による収入	119,977	114,001
長期借入金の返済による支出	△730,071	△621,772
社債の償還による支出	△88,451	△159,752
少数株主からの払込みによる収入	2,606	9,885
自己株式の取得による支出	△9,014	△5
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△63,697	△43,204
配当金の支払額	△62,748	△94,306
少数株主への配当金の支払額	△13,200	△12,777
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155,806	756,384
現金及び現金同等物に係る換算差額	△46,647	12,289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△388,446	△47,367
現金及び現金同等物の期首残高	1,153,453	840,871
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	261	548
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△168
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 765,268	※1 793,884

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
(税金費用の計算) 税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算している。 なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示している。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

- 1 ※1 「機械装置及び運搬具(純額)」には、リース契約による資産(貸主)が含まれている。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
リース契約による資産(貸主)	1,206,995百万円	1,386,566百万円

- 2 保証債務等の残高

前連結会計年度(平成24年3月31日)

- (1) 保証債務

被保証者	保証債務残高	被保証債務の内容
従業員	※89,330百万円	借入金(住宅資金等)の債務保証
在外販売会社 49社 他 9社	1,416	借入金等の債務保証
計	90,746	

※ 主に、貸倒実績率を基に貸倒引当金を計上している。

- (2) 保証予約

被保証者	保証予約残高	被保証債務の内容
ひびき灘開発株	191百万円	借入金の保証予約

当第3四半期連結会計期間(平成24年12月31日)

- (1) 保証債務

被保証者	保証債務残高	被保証債務の内容
従業員	※79,787百万円	借入金(住宅資金等)の債務保証
その他 5社	749	借入金等の債務保証
計	80,536	

※ 主に、貸倒実績率を基に貸倒引当金を計上している。

- (2) 保証予約

被保証者	保証予約残高	被保証債務の内容
ひびき灘開発株	177百万円	借入金の保証予約

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
現金及び預金勘定	637,308百万円	712,959百万円
預入期間が3ヶ月を超える 定期預金	△10,211	△277
有価証券勘定の内、 現金同等物に含まれるもの(*)	138,171	81,202
現金及び現金同等物	765,268	793,884

*在外会社の容易に換金可能な短期投資

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月29日 定時株主総会	普通株式	20,916百万円	5円	平成23年3月31日	平成23年6月30日	利益剰余金
平成23年11月2日 取締役会	普通株式	41,832百万円	10円	平成23年9月30日	平成23年11月29日	利益剰余金

(注) 配当金の総額は、ルノーに対する配当金の内、ルノー株式に占める当社持分相当の配当金を控除したものである。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

当第3四半期連結会計期間において、該当事項はない。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月26日 定時株主総会	普通株式	41,914百万円	10円	平成24年3月31日	平成24年6月27日	利益剰余金
平成24年11月6日 取締役会	普通株式	52,392百万円	12.5円	平成24年9月30日	平成24年11月27日	利益剰余金

(注) 配当金の総額は、ルノーに対する配当金の内、ルノー株式に占める当社持分相当の配当金を控除したものである。

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

当第3四半期連結会計期間において、該当事項はない。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、エグゼクティブコミッティが経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものである。

当社の事業は、製品及びサービスの特性に基づいて、自動車事業と販売金融事業に区分される。自動車事業は、自動車、マリン及びそれらの部品の製造と販売を行っている。販売金融事業は、自動車事業の販売活動を支援するために、販売金融及びリース事業を行っている。

2 報告セグメントの売上高、利益（又は損失）の額の測定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、四半期連結財務諸表の作成の基礎となる会計処理の方法と一致している。

事業セグメントの利益は営業利益ベースの数値である。セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいている。

3 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	セグメント間取引 消去額	四半期連結財務諸表 計上額
	自動車事業	販売金融事業			
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,345,759	352,658	6,698,417	—	6,698,417
(2) セグメント間の 内部売上高	35,296	11,187	46,483	△46,483	—
計	6,381,055	363,845	6,744,900	△46,483	6,698,417
セグメント利益	308,070	109,083	417,153	10,610	427,763

前第3四半期連結会計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	セグメント間取引 消去額	四半期連結財務諸表 計上額
	自動車事業	販売金融事業			
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,213,349	117,622	2,330,971	—	2,330,971
(2) セグメント間の 内部売上高	14,223	4,403	18,626	△18,626	—
計	2,227,572	122,025	2,349,597	△18,626	2,330,971
セグメント利益	81,960	33,075	115,035	3,045	118,080

(注) 1 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した四半期連結財務諸表

- ・販売金融事業は(株)日産フィナンシャルサービス(日本)、米国日産販売金融会社(米国)、エヌアールファイナンスメキシコ(メキシコ)他7社、カナダ日産自動車会社の販売金融事業(カナダ)及び東風汽車有限公司の販売金融事業(中国)で構成されている。
- ・自動車事業及び消去の数値は四半期連結財務諸表計上額から販売金融事業の数値を差し引いたものとしている。

(1) 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した要約第3四半期連結貸借対照表

	前第3四半期連結会計期間(平成23年12月31日)		
	自動車事業 及び消去 (百万円)	販売金融事業 (百万円)	連結計 (百万円)
(資産の部)			
I 流動資産			
現金及び預金	582,670	54,638	637,308
受取手形及び売掛金	661,524	1,978	663,502
販売金融債権	△86,028	3,010,755	2,924,727
たな卸資産	1,132,285	10,984	1,143,269
その他の流動資産	672,726	218,288	891,014
流動資産合計	2,963,177	3,296,643	6,259,820
II 固定資産			
有形固定資産	2,347,598	1,142,037	3,489,635
投資有価証券	349,560	4,579	354,139
その他の固定資産	231,190	117,254	348,444
固定資産合計	2,928,348	1,263,870	4,192,218
資産合計	5,891,525	4,560,513	10,452,038
(負債の部)			
I 流動負債			
支払手形及び買掛金	1,307,323	17,700	1,325,023
短期借入金	△629,385	2,055,549	1,426,164
リース債務	46,682	69	46,751
その他の流動負債	973,455	135,216	1,108,671
流動負債合計	1,698,075	2,208,534	3,906,609
II 固定負債			
社債	339,996	240,126	580,122
長期借入金	548,775	1,217,907	1,766,682
リース債務	38,250	129	38,379
その他の固定負債	434,349	486,362	920,711
固定負債合計	1,361,370	1,944,524	3,305,894
負債合計	3,059,445	4,153,058	7,212,503
(純資産の部)			
I 株主資本			
資本金	482,742	123,072	605,814
資本剰余金	773,623	30,847	804,470
利益剰余金	2,556,330	380,272	2,936,602
自己株式	△171,038	—	△171,038
株主資本合計	3,641,657	534,191	4,175,848
II その他の包括利益累計額 為替換算調整勘定	△1,123,007	△126,406	△1,249,413
その他	△12,130	△7,246	△19,376
その他の包括利益累計額合計	△1,135,137	△133,652	△1,268,789
III 新株予約権	2,415	—	2,415
IV 少数株主持分	323,145	6,916	330,061
純資産合計	2,832,080	407,455	3,239,535
負債純資産合計	5,891,525	4,560,513	10,452,038

- (注) 1 「自動車事業及び消去」の販売金融債権は販売金融会社による製品在庫に関わるグループ内融資の消去額を表している。
- 2 「自動車事業及び消去」の借入金は「販売金融事業」への貸付金1,040,776百万円の消去後で表示している。

(2) 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した要約第3四半期連結損益計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		
	自動車事業 及び消去 (百万円)	販売金融事業 (百万円)	連結計 (百万円)
売上高	6,334,572	363,845	6,698,417
売上原価	5,289,744	238,575	5,528,319
売上総利益	1,044,828	125,270	1,170,098
営業利益率	5.0%	30.0%	6.4%
営業利益	318,680	109,083	427,763
金融収支	△ 6,188	△ 39	△ 6,227
その他営業外損益	△ 5,274	576	△ 4,698
経常利益	307,218	109,620	416,838
税金等調整前四半期純利益	286,231	109,554	395,785
四半期純利益	199,280	66,817	266,097

(3) 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した要約第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		
	自動車事業 及び消去 (百万円)	販売金融事業 (百万円)	連結計 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	286,231	109,554	395,785
減価償却費	273,404	157,040	430,444
販売金融債権の増減額 (△は増加)	40,892	△ 371,028	△ 330,136
その他	△ 182,925	△ 28,159	△ 211,084
営業活動による キャッシュ・フロー	417,602	△ 132,593	285,009
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の売却に よる収入	6,599	—	6,599
固定資産の売却による収入	12,963	415	13,378
固定資産の取得による支出	△ 223,227	△ 15,764	△ 238,991
リース車両の取得による支出	△ 4,565	△ 450,125	△ 454,690
リース車両の売却による収入	3,041	227,557	230,598
その他	△ 39,382	11,486	△ 27,896
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 244,571	△ 226,431	△ 471,002
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△ 518,555	162,345	△ 356,210
長期借入金の変動及び社債 の償還	3,418	223,062	226,480
社債の発行による収入	69,862	50,115	119,977
その他	△ 98,102	△ 47,951	△ 146,053
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 543,377	387,571	△ 155,806
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	△ 44,759	△ 1,888	△ 46,647
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△ 415,105	26,659	△ 388,446
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,132,451	21,002	1,153,453
VII 新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額	261	—	261
VIII 現金及び現金同等物の四半期末残高	717,607	47,661	765,268

(注) 1 「自動車事業及び消去」の短期借入金の純増減額は、「販売金融事業」への貸付金純増加272,662百万円の消去額を含めて表示している。

2 「自動車事業及び消去」の長期借入金の変動及び社債の償還は、「販売金融事業」への貸付金純増加12,717百万円の消去額を含めて表示している。

(注) 2 所在地別に区分した売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去	合計
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	1,569,455	2,240,919	1,133,556	1,277,160	477,327	6,698,417	—	6,698,417
(2) 所在地間の内部売上高	1,909,116	123,379	98,020	242,587	6,928	2,380,030	△2,380,030	—
計	3,478,571	2,364,298	1,231,576	1,519,747	484,255	9,078,447	△2,380,030	6,698,417
営業利益	72,991	176,623	15,130	139,844	19,798	424,386	3,377	427,763

前第3四半期連結会計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去	合計
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	548,186	798,853	374,820	432,764	176,348	2,330,971	—	2,330,971
(2) 所在地間の内部売上高	710,271	53,299	41,446	69,026	2,736	876,778	△876,778	—
計	1,258,457	852,152	416,266	501,790	179,084	3,207,749	△876,778	2,330,971
営業利益又は営業損失(△)	16,770	43,971	△1,356	47,865	7,433	114,683	3,397	118,080

(注) 1. 地域は当社並びにグループ会社の所在地を表している。

2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味している。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国、カナダ、メキシコ

(2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア他欧州諸国

(3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国

(4) その他…大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	セグメント間取引 消去額	四半期連結財務諸表 計上額
	自動車事業	販売金融事業			
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	6,381,190	373,978	6,755,168	—	6,755,168
(2) セグメント間の 内部売上高	38,797	18,809	57,606	△57,606	—
計	6,419,987	392,787	6,812,774	△57,606	6,755,168
セグメント利益	234,607	102,775	337,382	11,805	349,187

当第3四半期連結会計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	セグメント間取引 消去額	四半期連結財務諸表 計上額
	自動車事業	販売金融事業			
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,080,412	127,981	2,208,393	—	2,208,393
(2) セグメント間の 内部売上高	13,911	7,149	21,060	△21,060	—
計	2,094,323	135,130	2,229,453	△21,060	2,208,393
セグメント利益	26,302	32,371	58,673	3,473	62,146

(注) 1 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した四半期連結財務諸表

- ・販売金融事業は(株)日産フィナンシャルサービス(日本)、米国日産販売金融会社(米国)、エヌアールファイナンスメキシコ(メキシコ)他4社、カナダ日産自動車会社の販売金融事業(カナダ)及び東風汽車有限公司の販売金融事業(中国)で構成されている。
- ・自動車事業及び消去の数値は四半期連結財務諸表計上額から販売金融事業の数値を差し引いたものとしている。

(1) 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した要約第3四半期連結貸借対照表

	当第3四半期連結会計期間(平成24年12月31日)		
	自動車事業 及び消去 (百万円)	販売金融事業 (百万円)	連結計 (百万円)
(資産の部)			
I 流動資産			
現金及び預金	667,014	45,945	712,959
受取手形及び売掛金	651,223	7,181	658,404
販売金融債権	△84,836	3,806,162	3,721,326
たな卸資産	1,368,671	9,686	1,378,357
その他の流動資産	539,554	361,952	901,506
流動資産合計	3,141,626	4,230,926	7,372,552
II 固定資産			
有形固定資産	2,609,831	1,427,167	4,036,998
投資有価証券	399,284	7,660	406,944
その他の固定資産	258,964	120,507	379,471
固定資産合計	3,268,079	1,555,334	4,823,413
資産合計	6,409,705	5,786,260	12,195,965
(負債の部)			
I 流動負債			
支払手形及び買掛金	1,255,008	29,263	1,284,271
短期借入金	△393,836	2,529,209	2,135,373
リース債務	31,148	63	31,211
その他の流動負債	1,066,645	242,598	1,309,243
流動負債合計	1,958,965	2,801,133	4,760,098
II 固定負債			
社債	239,998	340,315	580,313
長期借入金	418,878	1,676,754	2,095,632
リース債務	29,203	71	29,274
その他の固定負債	518,245	522,792	1,041,037
固定負債合計	1,206,324	2,539,932	3,746,256
負債合計	3,165,289	5,341,065	8,506,354
(純資産の部)			
I 株主資本			
資本金	488,481	117,333	605,814
資本剰余金	773,623	30,847	804,470
利益剰余金	2,764,165	379,983	3,144,148
自己株式	△149,541	—	△149,541
株主資本合計	3,876,728	528,163	4,404,891
II その他の包括利益累計額 為替換算調整勘定	△944,271	△85,365	△1,029,636
その他	△1,943	△7,747	△9,690
その他の包括利益累計額合計	△946,214	△93,112	△1,039,326
III 新株予約権	2,415	—	2,415
IV 少数株主持分	311,487	10,144	321,631
純資産合計	3,244,416	445,195	3,689,611
負債純資産合計	6,409,705	5,786,260	12,195,965

(注) 1 「自動車事業及び消去」の販売金融債権は販売金融会社による製品在庫に関わるグループ内融資の消去額を表している。

2 「自動車事業及び消去」の借入金は「販売金融事業」への貸付金1,152,161百万円の消去後で表示している。

(2) 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した要約第3四半期連結損益計算書

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		
	自動車事業 及び消去 (百万円)	販売金融事業 (百万円)	連結計 (百万円)
売上高	6,362,381	392,787	6,755,168
売上原価	5,356,365	256,760	5,613,125
売上総利益	1,006,016	136,027	1,142,043
営業利益率	3.9%	26.2%	5.2%
営業利益	246,412	102,775	349,187
金融収支	△3,946	36	△3,910
その他営業外損益	19,071	253	19,324
経常利益	261,537	103,064	364,601
税金等調整前四半期純利益	251,020	103,942	354,962
四半期純利益	164,175	68,213	232,388

(3) 自動車事業セグメントと販売金融事業セグメントを区分した要約第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		
	自動車事業 及び消去 (百万円)	販売金融事業 (百万円)	連結計 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	251,020	103,942	354,962
減価償却費	257,238	171,657	428,895
販売金融債権の増減額 (△は増加)	80,948	△436,109	△355,161
その他	△549,795	△16,688	△566,483
営業活動による キャッシュ・フロー	39,411	△177,198	△137,787
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の売却に よる収入	15,438	—	15,438
固定資産の売却による収入	9,250	20,319	29,569
固定資産の取得による支出	△326,008	△24,957	△350,965
リース車両の取得による支出	△48	△495,207	△495,255
リース車両の売却による収入	698	225,799	226,497
その他	△21,072	△82,465	△103,537
投資活動による キャッシュ・フロー	△321,742	△356,511	△678,253
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)	420,263	352,832	773,095
長期借入金の変動及び社債 の償還	△136,930	146,625	9,695
社債の発行による収入	—	114,001	114,001
その他	△44,958	△95,449	△140,407
財務活動による キャッシュ・フロー	238,375	518,009	756,384
IV 現金及び現金同等物に係る 換算差額	11,175	1,114	12,289
V 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△32,781	△14,586	△47,367
VI 現金及び現金同等物の期首残高	780,523	60,348	840,871
VII 新規連結に伴う現金 及び現金同等物の増加額	548	—	548
VIII 連結除外に伴う現金 及び現金同等物の減少額	△168	—	△168
IX 現金及び現金同等物の四半期末残高	748,122	45,762	793,884

(注) 1 「自動車事業及び消去」の短期借入金の純増減額は、「販売金融事業」への貸付金純減少127,395百万円の消去額を含めて表示している。

2 「自動車事業及び消去」の長期借入金の変動及び社債の償還は、「販売金融事業」への貸付金純増加5,257百万円の消去額を含めて表示している。

(注) 2 所在地別に区分した売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去	合計
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	1,480,704	2,379,941	961,015	1,324,757	608,751	6,755,168	—	6,755,168
(2) 所在地間の内部売上高	1,871,436	178,834	147,387	292,943	6,374	2,496,974	△2,496,974	—
計	3,352,140	2,558,775	1,108,402	1,617,700	615,125	9,252,142	△2,496,974	6,755,168
営業利益	105,123	117,201	14,956	113,883	2,187	353,350	△4,163	349,187

当第3四半期連結会計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去	合計
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	462,432	803,126	319,343	405,651	217,841	2,208,393	—	2,208,393
(2) 所在地間の内部売上高	633,660	62,546	63,016	116,264	2,308	877,794	△877,794	—
計	1,096,092	865,672	382,359	521,915	220,149	3,086,187	△877,794	2,208,393
営業利益又は営業損失(△)	17,226	26,505	92	24,777	△2,500	66,100	△3,954	62,146

(注) 1. 地域は当社並びにグループ会社の所在地を表している。

2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味している。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米…米国、カナダ、メキシコ

(2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア他欧州諸国

(3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国

(4) その他…大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ

4 固定資産の減損損失に関する報告セグメント別情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当第3四半期連結累計期間において、報告されている事業セグメントの固定資産に係る重要な減損損失は認識していない。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当第3四半期連結累計期間において、報告されている事業セグメントの固定資産に係る重要な減損損失は認識していない。

5 のれんに関する報告セグメント別情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当第3四半期連結累計期間において、報告されている事業セグメントののれんの金額に重要な変動はない。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当第3四半期連結累計期間において、報告されている事業セグメントののれんの金額に重要な変動はない。

6 負ののれん発生益に関する報告セグメント別情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

当第3四半期連結累計期間において、報告されている事業セグメントに係る重要な負ののれん発生益は認識していない。

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

当第3四半期連結累計期間において、報告されている事業セグメントに係る重要な負ののれん発生益は認識していない。

7 地域に関する情報

(売上高)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米		欧州	アジア		その他	合計
	内、米国			内、中国			
1,355,800	2,125,124	1,769,853	1,115,319	1,416,178	1,042,438	685,996	6,698,417

前第3四半期連結会計期間(自 平成23年10月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米		欧州	アジア		その他	合計
	内、米国			内、中国			
478,049	761,685	637,674	371,526	520,453	352,515	199,258	2,330,971

- (注) 1. 地域は顧客の所在地を表している。
 2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味している。
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) 北米…米国、カナダ、メキシコ
 (2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア他欧州諸国
 (3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国
 (4) その他…大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ等

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米		欧州	アジア		その他	合計
	内、米国			内、中国			
1,355,920	2,271,868	1,892,494	950,015	1,419,722	944,523	757,643	6,755,168

当第3四半期連結会計期間(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

日本	北米		欧州	アジア		その他	合計
	内、米国			内、中国			
428,642	764,052	626,915	319,002	429,729	255,548	266,968	2,208,393

- (注) 1. 地域は顧客の所在地を表している。
 2. 地域の区分は、地理的近接度をベースに事業活動の相互関連性を加味している。
 3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 (1) 北米…米国、カナダ、メキシコ
 (2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア他欧州諸国
 (3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国
 (4) その他…大洋州、中近東、メキシコを除く中南米、南アフリカ等

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりである。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	63円63銭	55円45銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(百万円)	266,097	232,388
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	266,097	232,388
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,181,834	4,191,295
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していない。

(重要な後発事象)

・中国における中・重型商用車事業の売却

提出会社は平成25年1月26日、中国における合弁会社である東風汽車有限公司(本社:中国湖北省武漢市、総裁:中村公泰、以下DFL)の中・重型商用車事業部門および関連事業子会社を、合弁パートナーである東風汽車集団股份有限公司(本社:中国湖北省武漢市、董事長:徐平、以下DFG)に譲渡することに合意し、同日、関係社間で合意書に調印した。今回の契約により、DFLとして今後、乗用車、小型商用車事業に経営資源の集中化を図るとともに、提出会社としても、これまで培ってきた乗用車、小型商用車関連の資源を、さらに効率よく活用することで、DFLの事業基盤をより強固なものとするを目的としている。

①譲渡先

東風汽車集団股份有限公司

②譲渡する主な資産・負債

中・重型商用車事業部門に属する製造設備等の資産・関連する負債、および関連事業子会社株式

③譲渡の時期

具体的な譲渡時期は、今後政府当局の承認を受け、譲渡の終了の為に定められた手続きが完了した時点となる。

④譲渡価額

11,712,837,000人民元

⑤その他

本事業売却により、連結貸借対照表上の純資産は増加する見込みである。

2 【その他】

平成24年11月6日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議した。
当社定款の規定に基づき、平成24年9月30日を基準日として以下のとおり支払いを行っている。

(1) 中間配当による配当金の総額 52,392百万円

(2) 1株当たりの金額 12.5円

(3) 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 平成24年11月27日

(注) 配当金の総額は、ルノーに対する配当金の内、ルノー株式に占める当社持分相当の配当金を控除したものである。当社持分相当の配当金控除前の配当金総額は56,122百万円である。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年2月12日

日産自動車株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 太 田 建 司 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 室 橋 陽 二 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 伊 藤 功 樹 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 賀 谷 浩 志 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日産自動車株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日産自動車株式会社及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管している。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていない。

【表紙】

【提出書類】 確認書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の8第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年2月13日

【会社名】 日産自動車株式会社

【英訳名】 NISSAN MOTOR CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 取締役社長 カルロス ゴーン

【最高財務責任者の役職氏名】 副社長 ジョセフ ピーター

【本店の所在の場所】 横浜市神奈川区宝町2番地

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所

(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の記載内容の適正性に関する事項】

当社取締役社長カルロス ゴーン及び副社長ジョセフ ピーターは、当社の第114期第3四半期(自平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)の四半期報告書の記載内容が金融商品取引法令に基づき適正に記載されていることを確認しました。

2 【特記事項】

確認に当たり、特記すべき事項はない。